

令和5年度 廃棄物処理施設の維持管理に関するデータ(北清掃工場)

表1 処分した廃棄物に係る事項

データ更新日: 令和6年5月14日

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間合計
数量(t)	9839.53	7380.23	12042.39	11113.97	10249.56	13683.82	9931.89	7798.70	11082.94	10570.47	3885.93	10984.68	118564.11

備考) 廃棄物の種類は一般廃棄物です。

表2 燃焼ガス温度及び一酸化炭素濃度の測定結果 ※各測定結果は連続記録計の平均値

施設名	項目	月												
		単位	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1号炉	炉出口ガス温度	℃	928	933	913	-	935	931	943	953	942	953	959	951
	反応集じん装置入口ガス温度	℃	150	150	150	-	150	150	150	150	150	150	150	150
	脱硝入口一酸化炭素濃度	ppm	5	9	3	-	4	4	6	7	6	6	8	7
2号炉	炉出口ガス温度	℃	-	-	912	914	923	919	-	921	934	925	939	932
	反応集じん装置入口ガス温度	℃	-	-	150	150	150	150	-	150	150	150	150	150
	脱硝入口一酸化炭素濃度	ppm	-	-	8	5	4	3	-	8	8	6	7	7
3号炉	炉出口ガス温度	℃	949	959	957	957	951	950	953	952	957	955	-	-
	反応集じん装置入口ガス温度	℃	150	150	150	150	150	150	150	150	150	150	-	-
	脱硝入口一酸化炭素濃度	ppm	5	5	4	5	4	5	6	6	6	5	-	-

表3-1 ばい煙測定結果

施設名	採取場所	項目	測定年月日												
			報告年月日	R5.4.11	R5.6.13	R5.7.11	R5.9.12	R5.10.10	R5.11.14	R5.12.12	R6.1.9	R6.3.12	R6.3.29		
1号炉	煙突36mステージサンプリング口	塩化水素(12%換算値)	mg/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>	2	7	-	-	5	4	3	-	2	-		
		窒素酸化物(12%換算値)	ppm	15	13	-	-	14	27	13	-	17	-		
		硫黄酸化物排出量	m <sup>3</sup> <sub>N</sub> /h	0.10	0.14	-	-	0.05	0.11	0.05	-	0.05	-		
		ばいじん(12%換算値)	g/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>	<0.001	<0.001	-	-	<0.001	<0.001	<0.001	-	<0.001	-		
2号炉	煙突36mステージサンプリング口	塩化水素(12%換算値)	mg/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>	-	-	6	3	-	-	-	4	3	3		
		窒素酸化物(12%換算値)	ppm	-	-	17	19	-	-	-	16	17	17		
		硫黄酸化物排出量	m <sup>3</sup> <sub>N</sub> /h	-	-	0.10	0.03	-	-	-	0.05	0.05	0.09		
		ばいじん(12%換算値)	g/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>	-	-	<0.001	<0.001	-	-	-	<0.001	<0.001	<0.001		
3号炉	煙突36mステージサンプリング口	塩化水素(12%換算値)	mg/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>	5	7	5	2	1	-	6	4	-	-		
		窒素酸化物(12%換算値)	ppm	22	21	18	18	22	-	17	20	-	-		
		硫黄酸化物排出量	m <sup>3</sup> <sub>N</sub> /h	0.09	0.15	0.10	0.01	0.10	-	0.05	0.02	-	-		
		ばいじん(12%換算値)	g/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	-	<0.001	<0.001	-	-		

表3-2 排ガス中のダイオキシン類濃度の測定結果

施設名	採取場所	測定年月日					
		報告年月日	R5.6.13	R5.7.11	R5.10.10	R6.3.12	
1号炉	煙突36mステージサンプリング口	ng-TEQ/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>	0.00054	-	0.00000010	-	
		単位	R5.7.6	R5.7.31	R5.10.30	R6.4.3	
2号炉	煙突36mステージサンプリング口	ng-TEQ/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>	-	0.011	-	0.00021	
3号炉	煙突36mステージサンプリング口	ng-TEQ/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>	0.000036	-	0.000084	-	

備考) 廃棄物処理施設の維持管理に関するデータは、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律第9条の3第6項」に基づき公表するものです。

※排出ガス等に係る法令排出基準値及び管理目標値

項目	法令基準値	管理目標値
ばいじん	0.08 g/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>	0.02 g/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>
塩化水素	430 ppm (700 mg/m <sup>3</sup> <sub>N</sub> )	49 ppm (80 mg/m <sup>3</sup> <sub>N</sub> )
硫黄酸化物	12.46 m <sup>3</sup> <sub>N</sub> /h (78ppm(注))	30 ppm
窒素酸化物	250 ppm	50 ppm
ダイオキシン類	1 ng-TEQ/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>	0.5 ng-TEQ/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>

(注) 硫黄酸化物のppm値は総量規制値をppm換算したものの

表5 放流水中のダイオキシン類濃度の測定結果

項目	採取年月日	
	報告年月日	単位
ダイオキシン類	R5.6.13	R6.2.13
	R5.7.6	R6.3.5
	pg-TEQ/l	0.022
		0.00014

表6 放流水中の一般項目の測定結果

項目	採取年月日	
	報告年月日	単位
pH	R6.2.13	R6.3.8
		7.1
BOD	mg/l	1.6
SS	mg/l	<0.5

※放流水に係る排出基準値及び管理目標値

項目	排水基準	管理目標値
PH	5.8~8.6	6.5~7.5
BOD	20 mg/l	10
SS	40 mg/l	20
ダイオキシン類	10 pg-TEQ/l	10 pg-TEQ/l

(参考)用語・単位について

ng(ナノグラム)・・・10億分の1グラム  
 pg(ピコグラム)・・・1兆分の1グラム  
 TEQ・・・毒性等量のこと、ダイオキシン類には様々な異性体(代表的なもので29種類)が存在するため、その量をダイオキシン類の中で最も毒性の強い2,3,7,8-四塩化ダイオキシンの毒性を1として係数を作り(毒性等価係数という)、この係数と実測濃度をかけあわせた数値の合計。  
 m<sup>3</sup><sub>N</sub>(ノルマル立法メートル)・・・摂氏0度、1気圧の状態に換算した気体の体積

表4 冷却設備・排ガス処理設備にたい積したばいじんの除去

施設名	除去日
ストブロー	1回/日実施
反応集塵装置(バグフィルター)	1~3号炉とも反応集塵装置1基が8室に分かれており各室30分のインターバルで順次逆洗を行い、全8室を約240分を1サイクルとして運転し、ろ布に堆積したばいじんの除去を行っている。